



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2770地区第10グループ

三郷中央ロータリークラブ

週報

会長 伊藤 隆 幹事 浜田一夫

- 第1015号 2011年11月15日 発行
- 例会場 三郷市商工会館
- 今回内容 ガバナー公式訪問例会
- 本日のSAA 浅賀紀一・牛尾克己
- 会報・IT委員会 委員長 谷津茂男
(副) 田中欣一・宮田博・浅賀紀一
- 事務局 〒341-0022 三郷市大広戸733
TEL 048-953-7711・FAX 048-953-7070

●会長挨拶 伊藤会長



皆さんこんばんは。先日は、地区大会ご苦勞様でした。本日は三國明ガバナーをお迎えしての公式訪問例会です。邨田ガバナー補佐にもお越し頂きご指導をいただいております。三國ガバナー、邨田ガバナー補佐、宜しくお願いします。

●幹事報告 浜田幹事



皆さんこんばんは。三國ガバナー、邨田ガバナー補佐ようこそ。本日は宜しくお願いします。
(幹事報告の詳細はプリントにて配布されているので、掲載を省きます)

●委員会報告●

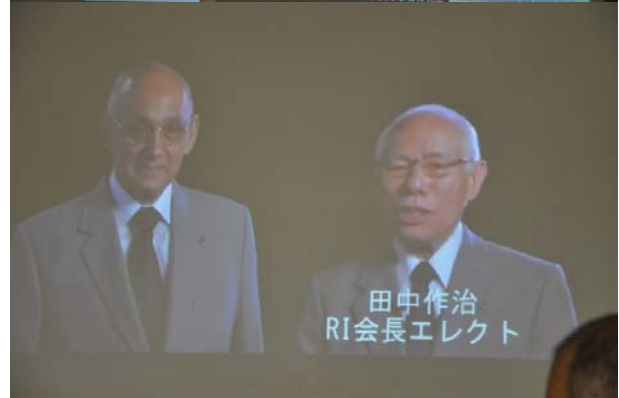


米山奨学委員会 原口委員長
伊藤会長に感謝状がきています。

三國ガバナーよりRI、地区方針および活動内容の説明



ガバナー紹介をする
邨田ガバナー補佐



会長スローガン 「博愛を広げる為に、ロータリアンの輪を広げよう」

2011-2012年度 RIテーマ

Reach, Welcome, Embrace Humanity

『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』

「深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを理解していただきたいのです」

強調事項

- 家族 万事は家族から始まる
- 継続 継続しながら次のレベルへ
- 変化 世界の変化の先頭に

2011-2012年度 RI長期計画

ビジョン

私たちは、世界中の地域社会における人々の生活の改善に貢献するため、高貴で行動力のあるクラブから成り、人々から愛される存在組織である

優先項目
クラブのサポートと強化
人道的奉仕の重点化と増加
公共イメージと認知度の向上

中核となる価値観 奉仕 | 親睦 | 多様性 | 高貴性 | リーダーシップ

使命

私たちは、他者に奉仕し、高貴性を推進し、事業と専門知識および地域社会のリーダー間の親睦を通じて世界平和、親善、平和を推進する

RI長期計画 優先項目

『公共イメージと認知度の向上』の目標

- イメージとブランド認知を調和させる
- 行動を主体とした奉仕を推進する
- 中核となる価値観を推進する
- 職業奉仕を強調する
- クラブにおけるネットワークづくりの機会ならびにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに奨励する

2011-2012年度六つの重点分野

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

表彰事項

- RI会長賞 財団の要件 会員増強の要件
- チェンジメーカー賞 奉仕部門の要件
- 地区チーム・ビルディング賞

2011-2012国際大会登録者数
ゾーン毎に最も高い割合の地区

RI長期計画 優先項目

『クラブへのサポートと強化』の目標

- クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- すべての奉仕部門における調和のとれた活動を行う
- 会員の多様性を増進する
- 会員の勧誘と維持を改善する
- リーダーを育成する
- ロータリーを伸展する
- クラブと地区における長期計画の立案を奨励する

試験的プログラムの実施

1. 準会員試験的プログラム
2. 法人会員試験的プログラム
3. 革新性と柔軟性のあるロータリー・クラブ試験的プログラム
4. 衛星クラブ試験的プログラム

RI長期計画 優先項目

『人道的奉仕の重点化と増加』の目標

- ポリオを撲滅する
- 以下の分野における奉仕の継続性を高次の新世代奉仕プログラム
- ロータリーの6つの重点分野
- 協力組織とのパートナーシップおよび他組織との協力関係を拡大する
- 地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する

世界からポリオをなくそう

2011-12年度 RI第2770地区ガバナー

三國 明

春日部西ロータリークラブ

- 2010-11年度 第2770地区ガバナーエレクト
- 2009-10年度 職業奉仕部会委員長
- 2008-09年度 健康保持推進委員長
- 2007-08年度 健康保持推進委員
- 2006-07年度 第4クラブガバナー補佐
- 2003-04年度 東山記念奨学基金委員長
- 2001-02年度 東山記念奨学推進委員
- 1995-06年度 春日部西ロータリークラブ会長
- 1983年度 春日部西ロータリークラブ入会


ポールハリスの言葉



大分県、ガスターバインローア、シルベスター・シール、
ハイム・シラー、ポール・ハリス
(写真提供: Rotary Images)

『ロータリーの歴史は
何度も書き換えられなければならない
先例という言葉ほど進歩を阻むものはない』

マハトマ・ガンジーの言葉



『地域社会や世界を変えようとするなら
自分自身が変わらなければならない
自分がその変化の担い手にならない
ならない』

2011-12年度 RI第2770地区テーマ

『ロータリーに新風を！』



『日本復活のために
頑張ろう！！』

2011-12年度RI第2770地区ロゴ

Hold the Earth

奉仕の精神で地球を抱きしめよう
ブルーの球は地球を表しています
○埼玉の「S」(ピンクの部分)
○無限大の記号「∞」(ピンク+オレンジ)
○上から見た両手で握手をしている
(ロータリークラブと地球)
○全体の形はハート形の人の顔
など複数の形が組み合わせてあります。



2011-12年度地区目標

1. 東日本大震災からの復活のために全力を！
2. リスクを恐れずイノベーション
3. ストップ ザ 会員減少
4. 明日を担う若者に対する奉仕活動
5. ロータリーの綱領唱和
6. RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)
7. 財団への協力、寄付、プログラム参加から
8. 地域社会への広報とロータリアンへの広報

東日本大震災への復興支援

『よみがえれ、日本！！』

中長期支援テーマ

1. 住環境の改善
2. 生活資金改善、就職支援
3. 地域産業復興支援
4. 老人施設などの福祉支援
5. インフラ整備
6. 地場産業復興支援

復興支援に至る四つのルート

1. クラブ対クラブの支援
2. 地区对被災地の支援
3. ガバナー会に集まった資金の活用、奨学資金
4. 日本事務所に委託されたロータリー財団の東日本震災復興基金の活用

2011-12年度地区数値目標

- ◆クラブ数 81クラブ
- ◆出席率向上 90%台
- ◆会員数 2,770人
- ◆ロータリー財団寄付
年次寄付:1人当たり250ドル



(年次寄付200ドル、ポリオ・プラス寄付50ドル)
ベネファクター:1クラブ当たり1名(50人以上2名)
◆末山記念奨学会寄付:1人当たり20,000円
(普通寄付5,000円、特別寄付15,000円)

ガバナー補佐

1. ガバナーとクラブのパイプ役および地区部門委員長との情報共有化
2. 担当クラブの会員増強目標達成に努める
3. 地区行事(地区研修セミナー、地区協議会、各部門セミナー)には必ず出席
4. 諸事業のための寄付について目標額の達成に努める
5. 会長幹事会、公式訪問、IM主催
6. CLPの推進に努める

管理運営部門

1. 長期計画、ロータリー情報委員会
・各クラブの長期計画支援
・国際ロータリー長期計画情報発信
2. ロータリーリーダーシップ研究会運営委員会(RLI委員会)
3. 地区名簿データベース化
4. 会員満足度調査の実施




広報部門

1. 地域社会奉仕活動は日常的に発信
2. ホームページの充実
3. ガバナー月信の活用
4. RI広報補助金の申請
5. マスメディアの活用
6. ロータリアンへの広報活動



会員増強維持部門

1. ストップ・ザ会員減少
2. 全部門委員会との組織横断的取り組みをする
3. 各クラブへの増強目標設定の徹底
4. 退会防止策
5. 若い世代と女性会員増強にターゲットを
6. 情報収集(女性会員及び入会5年未満会員)
7. 事業後継者へのアプローチ



ポリオ・プラス委員会



◆2012年6月30日までに2億ドル達成する事を目標として活動する




奉仕プロジェクト


職業奉仕部門委員会

1. ロータリアンの道徳性、倫理性、高潔性の保持推進
2. 能力、技術を掲げ社会のためにアクションを起こす
東日本大震災からの復興支援全面協力
資金、行動両面から取り組む
3. CSR(企業の社会貢献)の推進
4. 高校生や高卒生に対する就職支援プログラムとしてインターン制度を設立する
5. 職業月間卓話の推進

補助金委員会

1. 財団奨学・学友小委員会
ロータリーのよき理解者拡大
2. VTT委員会(職業研修チーム小委員会)
海外研修の実現へ
3. 世界平和フェロシップ小委員会
ロータリー綱領推進原動力へ
4. 新地区補助金委員会
6つの重点分野適合プロジェクト




新世代部門

明日の相い手の育成し、若い世代のニーズに沿ったプログラム開発する。若人が未来に希望を持てる社会、そして将来ロータリーのよき理解者、後継者育成。
東日本大震災復興のためのプログラムに協力するよう推進する

1. 新世代育成・インターアクト委員会
2. ローターアクト・ライラ委員会
3. 青少年交換委員会
4. ロータックス
5. 高卒生への就職支援プログラム(インターン制)にたいして、職業奉仕部門委員会と共同して取り込む

米山記念奨学部門

1. 米山記念奨学増進委員会
会員一人当たり寄付目標額20,000円以上
協力要請
2. 米山記念奨学学友委員会
学友の消息や活躍状況の把握



新世代部門

新世代育成・インターアクト委員会

1. 高校生、高卒生に対するインターン制(就職支援奉仕活動)への協力と、取り組み
2. 韓国第3750地区とインターアクト相互交流の推進






クラブ活性化について 例会の充実を目指そう

活性化しましょう！

- ・卓話中心
- ・入会セレモニーの充実
(例:新会員の為だけの例会)
- ・目玉となる奉仕活動の構築



新世代部門

ローターアクト・ライラ委員会

1. 体験及び就活の支援
2. 韓国第3750地区とインターアクト相互交流の推進





新世代部門

青少年交換のため青少年BOX設置について
青少年交換プログラム問題点

改善策

- ホストクラブ
ホストファミリーの
確保が目標
- 小規模クラブに
とっての費用面

青少年BOXの設置

各クラブで広げたい